

たのしい地域づくり

城南地域づくり通信 第3号



編集・発行 城南地区地域づくり協議会 広報部
事務局 城南支所内 ☎ 268-2111



「まち」の「みらい」を「えがく」

Regional Youth Conference of Maebashi

『前橋の地域若者会議』

がスタートしました。

1月22日(水) 午後7時 キックオフ!

- ☆自分には地域でこんな活動をしてみたい
- ☆前橋や自分の住む地域を将来はこんなまちにしたい
- ☆将来のために今こんなことに取り組んでみたい
- ☆でも今は忙しい…。仕事や子育てをしながらでも関われる地域づくりってないの？

電話 027-898-6510
市民部生活課 地域づくり係

城南地区 地域デビュー講座開催

城南地区では平成22年度「地域づくり推進事業」の指定地区になり検討委員会が発足し、平成23年7月26日城南地区地域づくり協議会が設立されました。今年で4年目の地域づくり協議会ですが、まだ活動の内容が十分周知されていないこともあり、地域づくり活動への参加の仕方がよくわからないという方のために「地域デビュー講座」を開催することになりました。この城南地区を皆様方とともにより良くして行くために、この講座に参加し、個人の知識・技術・経験を地域社会に活かしてみませんか。

福祉健康まつり



◇ 団塊の世代のみなさん

◇ 地域づくりに関心のあるみなさん

◇ 子育てが終わった主婦のみなさん

参加してみよう城南地域の活動に!

城南公民館学習グループ連絡協議会、城南公民館と共催で自主学習グループ、城南地区各種団体からのお誘い、活動内容も報告いたします。

日時 平成26年2月22日(土)
午後1時30分～3時30分

会場 城南公民館ホール

第1部 講演

(演題) 「もっと素敵にハーモニー」

～自分をみがき、地域をみがく～

講師 前橋市男女共同参画室

関口知子室長

第2部 城南地区 団体、グループ活動紹介

～城南地区地域づくり協議会及び自主学習グループ・団体からのお誘い～

申込み・問合せ 電話268-2111

地域づくり事業の行事に大勢の方の参加を!



私たちの食生活には、それぞれの季節に応じた美味しいご馳走があります。また、暮らしのアクセントとして特別な料理を作りました。この地域では、七夕や十五夜のと



この地域に伝わる昔ばなし3題を聞き、その後ミニ門松と凧をつくりました。いまの世は、とか

地域福祉部会

1 「おじいちゃんあばあちゃんの知恵に学ぶ3世代交流会」

○田舎まんじゅう作り 7月22日

などに、ふかしまんじゅうをつくり食べました。おばあちゃんの知恵と技術に学び家族の絆を確認し食育に生かしました。

○昔ばなしとミニ門松・凧づくり 平成25年12月22日

裏面へ

表面より

く家族や地域の絆がうすくなり、世代間ギャップも大きくなったとも言われます。おじいちゃんのおおとなども、心豊かに暮らせる福祉の地域づくりに努めました。

2 ふれあいサロン運営者等大交流会

城南公民館、安全・安心対策部会と共同
平成25年9月25日

ふれあいいきいきサロンの運営に当たっている地区内福祉関係者110人余りの参加者を頂き、サロン運営者等大交流会を開催しました。当日は市社協の金井地域福祉課長の講演と脳活トレーニング、「城南童謡を歌う会」のみなさんとともに懐かしい童謡を大合唱しました。



3 福祉健康まつり

平成25年11月17日

本年度で4回目となる城南地区福祉健康まつりに、部会の幹部の皆さんは前日からトントンの食材を用意し、200食を念頭に5つの調理台に人員と材料を配分手配しておきました。当日は他の福祉関係者の応援もあって、手際よく作業を進め、ウオーキング参加者をはじめとする来場者に振舞い好評を頂きました。

文化財部会



マップ、93番 富士嶽浅間神社内 青面金剛塔 元禄10年

群馬県は東国文化に光をあて、東国サミットの開催（11月24日大室公園）や「上州古墳綜覧」の総合調査事業も始まりました。

金井東裏遺跡の甲を着た古墳人の発見は、全国に衝撃を走らせましたが、さらに年末には、骨製の「小札」と呼ばれる短冊の板が新たに確認され、これは国内初めてと発表されました。そして今年の6月には「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産登録へと期待されています。このような背景もあり、群馬県内各地では文化財に親しみ、文化財を活用した地域づくり活動が盛り上がりを見せています。

城南地区でも「郷土の身近な文化財の再発見・再認識を深め、文化財に親しむ」この活動をどうして地域づくりを考え、今年度は、各町ごとに「城南地区文化財めぐり」地図を活用した事業展開を提案していきます。すでに小屋原町、荒口町では講習会を開催し、上増田町でも有志13名がボランティア団体「ますだの槌音」を立ち上げ2月に町民研修会を計画するなど具体的な取り組みが始まりました。

安全・安心対策部会

1 買物弱者先進地視察

平成25年10月8日

神奈川県大和市の地域と市が協働で運営しているコミュニティバス「のりあい」を視察してきました。平成22年から始まったこの「のりあい」は一日30便、公共交通不便地域のルートを運行しています。体験試乗したみなさん地元の方の意見も聞き、便利に利用している



移動手段であること、バスの中が情報交換の場であることも聞きました。買物弱者対策としては、鶴が谷町ほか3町に再度アンケート調査を実施して、この結果をふまえて26年度から具体的な買物支援に取り組みます。

2 健康講座の開催

平成25年9月26日

城南公民館ホールで地元の医療機関「善衆会病院」荻原博先生のお話で「胃がん、大腸がん」の参加者は自分自身の問題として時間オーバーになるほど先生に質問責めしていました。

自然環境部会

1 荒砥川の草刈り

平成25年10月19日

前年度に引き続き6月と10月の2回、国道50号の御蔵橋を中心とした堤防西側の草刈を行い、6月には堤防に彼岸花の球根の植栽も行いました。球根の植栽は今後も継続する予定です。

2 サンデンフォレストの見学

平成25年9月18日

自然環境に徹底配慮した企業と聞いて、9月18日に会員等19名の参加で視察してきました。会社の概要説明後、工場見学、昼食を皆さんで敷地内にある広大な森の中を散策しました。担当者の岡田さんから森林や野鳥・動物等にいかに関心して工場を建設したかを、分かり易い説明をしていただき納得しながら足を運びました。部会員は感心する事しきりで非常に感銘を受け、よい勉強になった一日でした。

